



飛

その2

ともあきさん

立食タイプのカレー屋さん  
17席。券売機もない  
いまどき珍しいでしょ

このカレーを愛してやまない一人の男性  
それがともあきさん

人生の最後に食べるなら…

そう聞かれた彼は  
ちょっと考えて  
斜め前に視線を送り

——C&Cのコロッケカレーがな

と呟いた

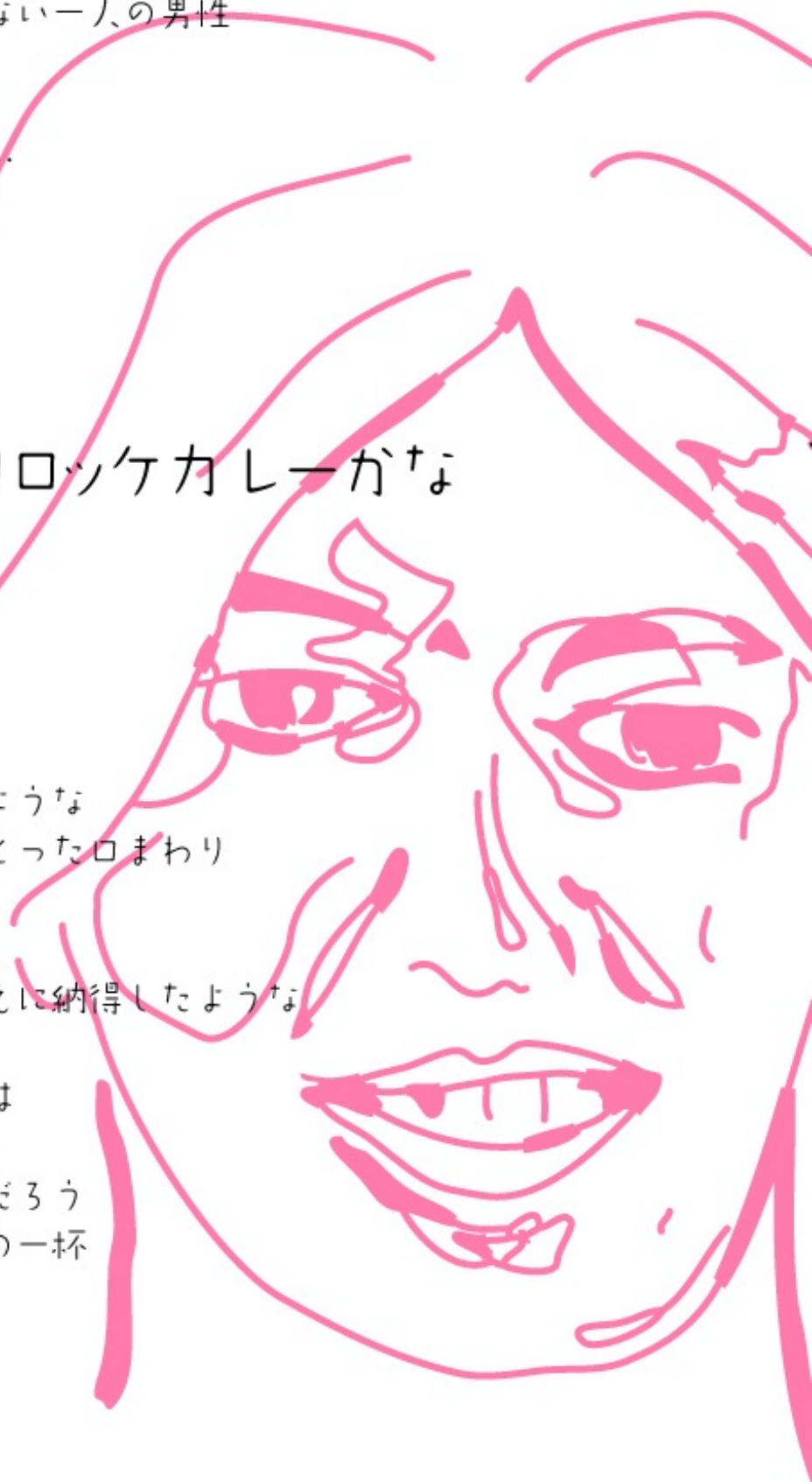
最後の晚餐

人生最後の一口なのに  
それを楽しみにしているような  
ふんわりと軽い笑みをまとった口まわり

ほっとしたような  
やっぱりこれがとその答えに納得したような

ともあきさんの目の前には  
幾度となく食べて悦んだ  
コロッケカレーがあるのだらう  
湯気が上がるヨソイたての一杯

おいしそうだな  
彼を見て  
そう思った





カレーショップ C&C が  
産声を上げたのは 1968 年 2 月 7 日のこと

天気はどうだったのだろう

たぶん、晴れ  
ターメリックのような黄色の太陽が  
突き抜けるような青空に浮かんでいた日……

それから 43 年  
ともあきさんのちょっとお見さん

C&C って何の略なのだろう？

カレーショップ Curry & Curry ?

カレーのコンチエルト  
「もう分かったカレーなんでしょ」  
そういいたくなる店名

いやいや、違います

答えは  
Coffee & Curry

「地味」って思ったアナタ

華麗なる C&C のカレーを食べるは資格ありません

……なんてね  
どうだ参ったか

チャイニーズ・キュジーヌの  
シェフが生み出した一皿

それが  
カレーショップ C&C のカレー

じっくり煮詰めた豚ガラスープに  
28種のスパイスで魔法をかけたカレーソース

隠し味は？と聞かれれば

熱意と愛情

中華料理出身の料理人は  
そう答えてくれたかもしれない

ハニカミながら  
そして誇らしく

C&C って  
もしがして  
China & Curry  
だったのかもね

A close-up, high-angle shot of a person with dark hair looking down at a white plate of food. The person is wearing a dark jacket. The food on the plate appears to be a curry or stew with some pieces of meat or vegetables. The background is a kitchen with a white sink and a faucet. The lighting is warm and slightly dim, creating a cozy atmosphere. A white speech bubble is overlaid on the image, containing Japanese text.

ともあきさんには  
カレーの**定**があります

福神漬けをのせること  
たっぷりと  
これでもかと

そんなにのせるの？  
その言葉を飲み込みました

1回、2回、3回  
迷って4回

ほんとうに好きなんだ  
カレーも福神漬けも



そして  
もうひとつの掟

ルーは左側

左にご飯、右に汁椀  
これが起源という人々

ご飯にルーを<sup>ま</sup>かけて

食べるから右にルー

左利きだから左にルーが普通  
ひとそれぞれです

Ⓣ



友達はいいました

あいつとは友達になれねえ

だってご飯にルーをかけるんだぜ  
ふたつの椀が汚れるだろうが

オレは右、私は左

ワシは下じゃ

あたしやあ

昔っから上だーね

あなはどっち?



ルーのことを考えていたら  
小学校の給食を思い出しました

カレールーと

ご飯が別椀だった

カレーライス

Ⓛ  
Ⓛ



その友達に

夕しに染みた米粒を食べません

「食べにくいから」。それが理由

どっちもどっちです。

でも、ふたりともいまでも

ボクの大切な友達(完)



『つながり その2 ともあきさん』

◎発行：2011.2.28

◎協力：ともあきさん／レストラン京王（カレーショップC&C）

◎企画・取材・デザイン：要

©Kaname

無断転載・複製は禁止です。

次はアナタに話を聞くかも！?  
その時にはぜひご協力を！

つながり

Tsu + Na × Ga = Ri

